

平成30年度「東久留米市子ども・子育て支援ニーズ調査」調査結果の速報

1. 調査対象

① 就学前児童調査

市内に居住する0歳～就学前の子どもを持つ保護者 2,000人（抽出）

② 就学児童（小学校2年生）調査

市立小学校2年生の子どもを持つ保護者 929人（悉皆）

2. 調査方法

① 就学前児童調査

郵送によるアンケート調査

② 就学児童（小学校2年生）調査

学校配付・学校回収によるアンケート調査

3. 調査期間

① 就学前児童調査

平成30年10月19日発送、11月9日締切

② 就学児童（小学校2年生）調査

平成30年10月19日配付、11月5日締切

4. 回収状況

	配付数	有効回収数	有効回収率
①就学前児童調査	2,000	1,074	53.7%
②就学児童（小学校2年生）調査	929	649	69.9%

5. 調査結果のポイント（特に注記がない限り、未就学児の結果）

① 子どもをみてもらえる親族・知人

日常的に見てもらえる親族・知人、緊急時もしくは用事の際に見てもらえる親族・知人のいずれもいないと回答した人が17.3%

② 母親の就労状況

未就学児＝「フルタイム」が28.0%、「フルタイムで産休・育休・介護休業中」が8.6%

小学2年生＝「フルタイム」が23.9%、「フルタイムで産休・育休・介護休業中」が1.8%

③ 父親の就労状況

未就学児＝「フルタイム」が95.6%

小学2年生＝「フルタイム」が93.1%

④ 定期的な教育・保育の利用状況

「利用している」は77.2%

⑤ 利用している教育・保育事業

「認可保育所」が37.4%（④「利用している」人のうちの48.5%）、「幼稚園」が27.2%（同35.2%）、「幼稚園の預かり保育」が6.9%（同8.9%）

⑥ 利用したい教育・保育事業（複数回答）

「幼稚園」が53.9%、「認可保育所」が51.2%、「幼稚園の預かり保育」が33.5%、「認定こども園」が22.7%

⑦ 無償化が拡大した場合の利用したい教育・保育事業（複数回答）

「幼稚園」が57.1%、「認可保育所」が50.8%、「幼稚園の預かり保育」が43.6%、「認定こども園」が25.2%

⑧ 利用している地域子育て支援拠点事業

「利用している」が10.2%、「その他の類似の事業」は24.4%

⑨ 地域子育て支援拠点事業の利用意向

「今後利用したい」が25.4%、「利用日数を増やしたい」は13.1%

⑩ 土曜の教育・保育事業の利用意向

「利用する必要はない」が56.6%、「月に1～2回は利用したい」が32.0%

⑪ 日曜・祝日の教育・保育事業の利用意向

「利用する必要はない」が75.8%、「月に1～2回は利用したい」が20.6%

⑫ 幼稚園利用者の長期休暇中の教育・保育事業の利用意向

「利用する必要はない」が26.4%、「週に数回利用したい」が55.5%

⑬ 病児・病後児のための保育施設等の利用意向

未就学児（平日の教育・保育利用者、かつこの1年間に「父親が仕事を休んだ」または「母親が仕事を休んだ」の該当者）＝「利用したい」が36.8%、「利用したいと思わない」が62.0%

小学2年生（この1年間に「父親が仕事を休んだ」または「母親が仕事を休んだ」の該当者）＝「利用したい」が12.8%、「利用したいと思わない」が85.0%

⑭ 小学校の放課後の過ごし方の希望（複数回答）

未就学児（来年から小学校に就学する児童の保護者）＝小学校低学年のうちは、「学童保育」が53.4%、「習い事」が50.8%、「自宅」が47.7%

未就学児（来年から小学校に就学する児童の保護者）＝小学校高学年になってからは、「習い事」が73.1%、「自宅」が66.3%、「その他」が37.8%

小学2年生＝小学校低学年までは、「習い事」が54.9%、「自宅」が49.6%、「その他」が40.8%

小学2年生＝小学校高学年になってからは、「習い事」が74.6%、「自宅」が60.7%、「その他」が49.2%

⑮ 母親の育児休暇の取得状況

「取得した（取得中である）」が41.2%、「取得していない」が55.5%

⑯ 父親の育児休暇の取得状況

「取得した（取得中である）」が4.5%、「取得していない」が90.1%

⑰ 市における子育て支援の満足度（満足度を1～5でたずねた平均）

未就学児＝2.7

小学2年生＝2.5